

まちづくり交付金 事後評価シート
枇杷島駅周辺地区

平成21年3月

愛知県清須市

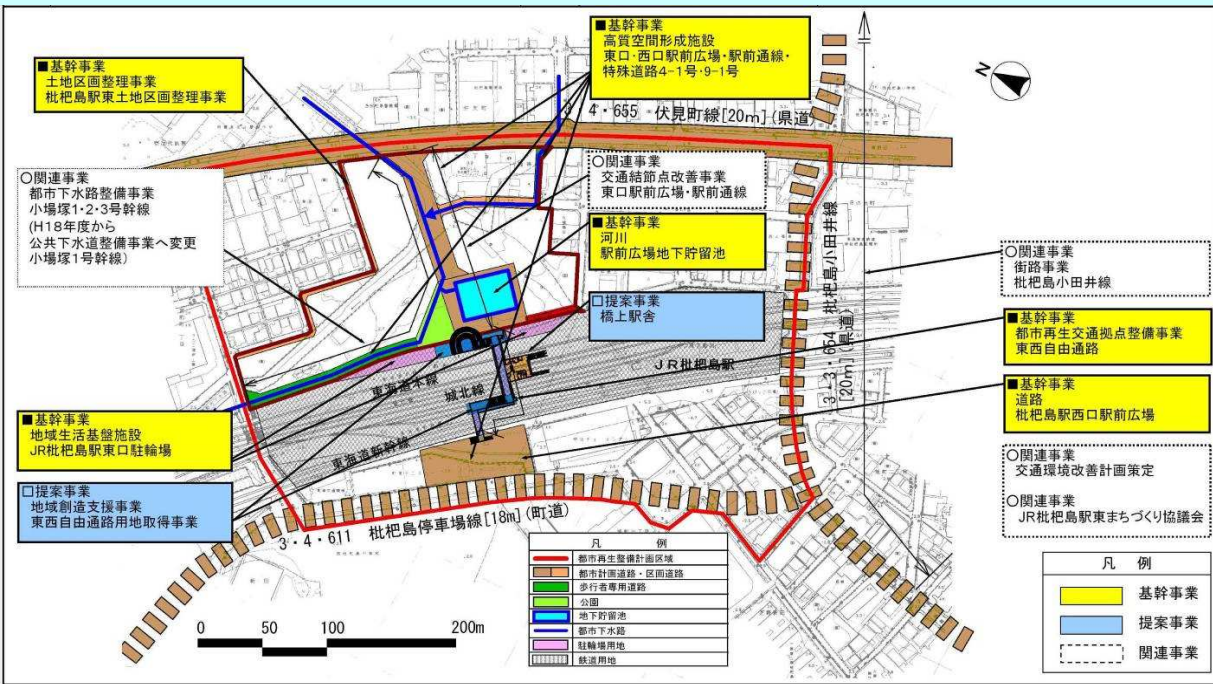
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県		市町村名	清須市		地区名	枇杷島駅周辺地区			面積	17ha		
交付期間	平成16年度～平成20年度		事後評価実施時期	平成20年度		交付対象事業費	4,393百万円	国費率	0.4				
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		基幹事業		河川(駅前広場地下貯留池) 高質空間形成施設(東口駅前広場、駅前通線) 土地区画整理事業(枇杷島駅東地区)								
			提案事業		地域創造支援事業(橋上駅舎)								
					事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響				
	当初計画から削除した事業		基幹事業		なし								
			提案事業		なし								
		新たに追加した事業		基幹事業		道路(枇杷島駅西口駅前広場) 地域生活基盤施設(JR枇杷島駅東口駐輪場) 高質空間形成施設(東口駅前広場、駅前通線他)		新たな道路(街路)事業を追加 東口駐輪場整備のため事業を追加 整備水準向上のため、道路事業から一部変更したことにより事業を追加		影響なし			
		提案事業		地域創造支援事業(東西自由通路)		概略設計から実施設計を行ったことにより事業を追加		用地買収面積が確定したことにより事業を追加		影響なし			
交付期間の変更		当初		平成16年度～平成20年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-					
		変更		平成 年度～平成 年度									
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	駅の乗降客数	人/日	6,811	H13	7,500	H20	6,670	△	あり なし	● ●	現時点では、乗降客数の目標に至らなかったが、駅周辺の利便性が改善されるため、今後利用者の増加が見込まれる。	平成22年4月
	指標2	建築物延床面積	m ²	800	H16	25,000	H20	3,660	△	あり なし	● ●	商業施設など3棟が立地し、容積率を生かしきれない低層の建築物となり目標には至らなかったが、土地の有効利用は改善された。	平成22年4月
	指標3	駅利用者の満足度	%	17.9	H13	50	H20	72	○	あり なし	● ●	平成21年3月に橋上駅舎、東西自由通路など駅施設の整備が完了し、駅周辺の利便性が改善されるため、達成の見込みとなる。	平成21年12月
	指標4	放置自転車数	台	400	H16	0	H20	0	○	あり なし	● ●	平成21年3月に駐輪場整備が完了し、現在所定外敷地に駐輪している自転車の駐輪場が確保されるため、改善されると見込まれる。	平成21年11月
指標5	浸水区域面積	ha	13.97	H15	7.02	H18	7.02	○	あり なし	● ●	水害に強いまちづくりとして、駅前広場地下貯留池が平成18年度に完了し、床下浸水区域面積は減少した。	-	
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1	なし											
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況	・橋上駅舎、東西自由通路、駅前通線等の整備により駅の利便性が向上し、更に商業施設が完成により、まちの顔にふさわしい魅力的な拠点形成が促進され、周辺の住宅地も含め、東西地域間のコミュニティや生活の利便性が向上した。 ・平成20年6月に行った駅利用者の満足度調査にて、駐輪場の場内整備や利用者のマナー向上についての意見があった。												
5)実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等						
	モニタリング	なし	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった										
	住民参加プロセス	事業の進捗や成果を随時広報にて知らせる一方、工事現場見学会を定期的実施	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● 水害に強いまちづくりの整備を終え、今後は、住民の防災に対する意識向上のため、東西自由通路内等にて、防災に対する啓発活動を行う。						
持続的なまちづくり体制の構築	地域住民主体の組織による清掃活動や花壇管理等の実施	都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● ● ● 東西自由通路の整備後、促進される地域間のコミュニティを活用し、駅周辺の清掃を行う地域住民主体のグループの育成支援を行う。							

様式2-2 地区の概要

枇杷島駅周辺地区(愛知県清須市) まちづくり交付金の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	評価	目標値	評価	従前値	目標値
大目標: "にしび"の核となる安心安全な中心地の形成 目標1: JR枇杷島駅周辺における新たな拠点形成 目標2: 駅周辺の利便性の向上(交通の円滑化、バリアフリー化、東西連絡機能の強化) 目標3: 水害に強いまちづくり	駅の乗降客数	人/日	6,811	H13	7,500	H20	6,670	H20
	建築物延床面積	m ²	800	H16	25,000	H20	3,660	H20
	駅利用者の満足度	%	17.9	H13	50	H20	72	H20
	放置自転車数	台	400	H16	0	H20	0	H20
	浸水区域面積	ha	13.97	H15	7.02	H18	7.02	H20



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> ・土地区画整理事業による都市基盤整備を契機に、土地利用転換の促進、及びまちの顔にふさわしい拠点としての整備が完了した ・しかし、僅かに未利用地が残る ・東西自由通路、橋上駅舎、駅前広場、駅前通線などにより、分断されていた東西連絡機能の強化が図れた ・都市下水路の暗渠化、駅前地下貯留池の整備により、水害に強く、安全で安心な都市環境整備が完了した
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・人が集まるようになり、まちの顔にふさわしい防犯や美化への対策 ・東海豪雨時の災害を風化させないため、住民の防災に対する意識向上 ・東口の完成など駅の利便性の向上による利用促進、及び環境にやさしい公共交通機関の利用促進 ・東西連絡機能の強化により、東西地域間の住民交流の促進 ・地区内に進出する企業やマンション住民について、既存の地域との交流促進 ・まちの顔にふさわしい、安全で安心なまちづくりの推進として、土地の有効利用の促進